

志茂三丁目9番地区防災街区整備事業

～ 木造住宅密集地域の防災性の課題を共同建替により解決した事例 ～

【感謝状贈呈先】

志茂三丁目9番地区防災街区整備事業組合 さま

【事業概要】

建設地：東京都北区

地区面積：約 0.06 ha

延床面積：約 650 ㎡

階数：地上3階

主要用途：住宅、防災広場

竣工：令和3年3月

【特徴】

○施行地区の課題

老朽化した木造住宅が密集しており、**火災発生時の急速な延焼及び地震発生時の建物倒壊や通路閉塞**という防災上の大きな課題がありました。

○課題の解消

不燃建物への共同建替により、防災上の大きな課題を解消し、また、**防災広場**を隣接する非接道地区に接続して、地域の防災性（避難機能）も向上しました。

○融資制度の活用

初動期資金～竣工まで機構融資を利用した事例です。

【従前】



【従後】



倉敷市阿知3丁目東地区第一種市街地再開発事業

～ 中心市街地のにぎわいを創出した事例 ～

【感謝状贈呈先】

倉敷市阿知3丁目東地区市街地再開発組合 さま

【事業概要】

建設地：岡山県倉敷市

階数：（1街区）地上7階
（2街区）地上10階

地区面積：約 1.7 ha

主要用途：（1街区）ホテル、店舗、住宅

延床面積：（1街区）約 10,837 m²

（2街区）分譲住宅、店舗、駐車場

（2街区）約 29,223 m²

竣工：令和3年8月

【特徴】

○施行地区の課題

恵まれた立地にもかかわらず、木造老朽住宅の密集している等の**防災面**及び商店街の**空洞化・衰退化**が課題でした。

○課題の解消

共同建替により防災面を解決し、さらに、**都市型住宅、多様な商業施設及び公共施設**を配置することで、定住人口増加を図るとともににぎわいを創出し、**倉敷市の玄関口としてふさわしい市街地が形成**されました。

○融資制度の活用

初動期は機構融資、着工後は、民間金融機関が融資を行った事例です。

【従前】



【従後】



上熊本ハイツマンション建替事業

～ 被災後、早期にマンション建替事業を実現した事例 ～

【感謝状贈呈先】 上熊本ハイツマンション建替組合 さま

【事業概要】

・建設地 熊本県熊本市西区

・事業スケジュール

建替決議：平成29年9月

組合設立：平成30年1月

権利変換：平成30年7月

竣工：令和2年5月

・建物概要

	従前	従後
竣工	昭和55年	令和2年
延床面積	約7,736㎡	約16,300㎡
階数	地上4階：2棟 地上5階：3棟	地上14階1棟
戸数	100戸	184戸

【特徴】

○マンションが抱えていた課題

当マンションは、**平成28年熊本地震**によって2棟が傾いたほか、その後の調査で他の棟にも杭の損壊などが見られ、**団地全体で全壊**とされました。

○課題の解消

一般的に被災マンションの建替は時間を要することが多いですが、当マンションは被災後速やかに委員会を立ち上げ、住民全体の説明会・個別面談などが繰り返され、**早期の合意形成を実現**しました。その結果、令和2年5月竣工と**迅速に建替事業を成し遂げました**。

○融資制度の活用

事業の初動期から、まちづくり融資（高齢者向け返済特例）制度の説明会等を実施し、**多くの権利者にまちづくり融資（高齢者向け返済特例）をご利用いただいた事例**です。

【従前】



【従後】

